

# 第9回池田町・地方創生戦略町民会議 ～「なかま」分野②～

令和2年11月12日(木)  
午後2時～5時  
能楽の里文化交流会館 2階大会議室

1

## なかまに関する基本目標について

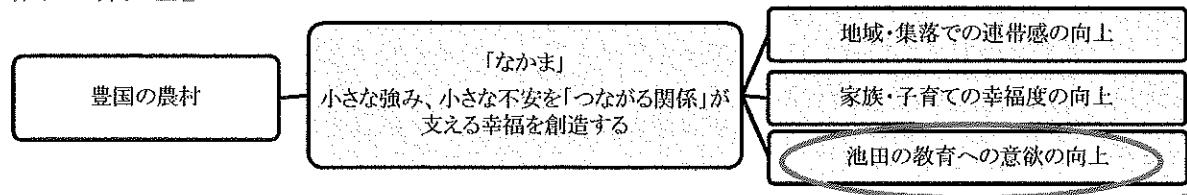
地方創生戦略第3章

**小さな強み、小さな不安を「つながる関係」が支える幸福を創造する**

都市での暮らしの「無縁化」「孤立化」、企業においての「人の部品化」などは人々が関係しながら生きる社会にとっては不安といえる。一方、農村においては、「向う三軒両隣」「お裾分け」「小さなおせっかい」などといった、GDPに加算されない安心感があり、豊かさが残っている。この「つながる関係」の幸福度を定住促進に生かしていく。

本日の留意点：

私たちは「小さな強み、小さな不安を『つながる関係』が支える幸福を創造」しているか？



2

# 池田の教育への意欲の向上

## 地方創生戦略第3章 3-2 池田の教育への意欲の向上

池田町の小中学生の学力は全国トップレベルにある。それは児童・生徒、先生、近所の顔が見える関係が存在するからであるが、反面、そのことによる弱点も見えている。強みを生かし、弱点を改善する取り組みを実施する。

### 【政策実施指標の達成状況】

重要業績評価指標	目標値	実績	説明
成人式アンケートにおける「池田愛」調査	「好き」「どちらかというと好き」	87.5% (R1)	・「池田愛」が評価の指標と成り得るか？出身地である地域への思いよりも池田町という場所で生まれ育ったことによって、一人ひとりの中に生き抜く力が育まれたかどうかではないか？
小中学校における「池田愛」調査		92.5% (H29中学校)	
池田在住大学生における「池田愛」調査			
生活実態調査	学年	平成30年11月	令和元年11月
みんなで何かするのは楽しい。（連携・協力）	小学校4～6年	93.2%	93.9%
授業には進んで取り組んでいる。（主体性）	中学校1～3年	94.3%	94.7%
自分には良いところがあると思う。（自己肯定）	小学校4～6年	68.2%	89.8%
	中学校1～3年	85.7%	84.2%
	小学校4～6年	88.6%	85.7%
	中学校1～3年	88.6%	81.6%

学校・家庭・地域の連携・協力度合いは？

3

# 池田の教育への意欲の向上

ゴシック・総合戦略  
上線:町独自

### 1. 入学支度金支給事業

目的:町内に住む幼児、児童、生徒たちの入進学時に必要な準備費用を支援し、子どもたちが安心して新生活を送れるようにするため

内容:町内在住の子どもの進学時の入学準備金(小中入学時5万円、高校進学時10万円)の支援

H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
64名460万円 (小15中21高28)	56名390万円 (小21中13高22)	33名250万円 (小10中6高17)	43名315万円 (小7中16高20)	41名270万円 (小15中13高13)

### 2. 通学・通勤用定期券助成事業

目的:環境にやさしい公共交通の利用促進を図り、公共交通機関の活性化と快適な生活環境づくりを推進するため

内容:町外に通う生徒の通学定期券費用を助成(20歳まで90%、20歳から30%)、町外の会社などに通勤する方の通勤定期券費用を30%助成

H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
40名	43名	46名	50名	40名

注:マイバス事業の学生定期利用者 5名

4

# 池田の教育への意欲の向上

ゴシック:総合戦略  
下線:町独自

## 3. スクールバスの運行

目的:児童生徒の登下校時の安全確保のため

内容:徒歩や自転車で通学できない子どもの送迎

H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
小:45名 中:1名(通年) 4名(冬季) (参考:小学生78名、中学生61名)	小:55名 中:1名(通年) 26名(冬季) (参考:小学生85名、中学生52名)	小:62名 中:1名(通年) 24名(冬季) (参考:小学生92名、中学生40名)	小:59名 中:3名(通年) 23名(冬季) (参考:小学生92名、中学生36名)	小:55名 中:2名(通年) 18名(冬季) (参考:小学生83名、中学生38名)

## 4. 放課後などに児童が学びや体験ができる居場所づくり

目的:子どもが安全・安心に過ごせる居場所と、地域体験による学びの場

内容:学童保育(児童館):共働き世帯等、放課後子ども教室:(全ての児童)

H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
放課後27名 夏休み31名	放課後33名 夏休み32名	放課後27名 夏休み30名	放課後24名 夏休み30名	放課後「いけだっこ低学年」14名 放課後「まなびい隊高学年」3名 夏休みダム見学会23名

## 5. 要保護/準要保護児童生徒の援助

目的:経済的な理由等で就学が困難な子どもが学びやすくなるため

内容:経済的な理由等で小中学校で必要な諸費用の支払いに困っている家庭に学用品費など援助

5

# 池田の教育への意欲の向上

ゴシック:総合戦略  
下線:町独自

## 6. 子どもの悩み相談

目的:子どもたちの心の問題に寄り添い、子どもたちが安心して学校生活を送ることができるようとするため

内容:小中にスクールカウンセラー配置、中にカウンセリング専用電話設置

H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
小:延べ60名 中:延べ74名	小:72時間 中:102時間	小:64時間 中:150時間	小:96時間 中:136時間	小:103時間 中:136時間

## 7. 特色ある池田の教育

池田町教育大綱では、社会全体で子どもたちの「育つ力を育てる」ことを基本理念とし、「学校・家庭・地域が連携・協力し、子供の主体的な学びを実現する」という基本目標が示された。

この地域連携型の学校教育の実現に向け、次の取組みを実施している。

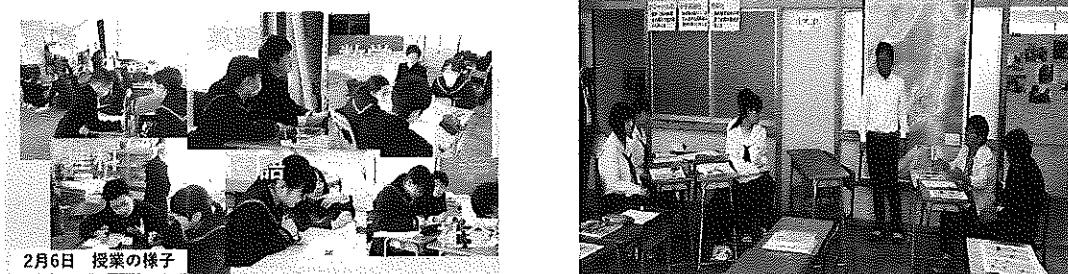
- ①協同的学びの実現(アクティブラーニング)
- ②地域の教育力を生かした教育の導入
- ③プロジェクト型学習の実施
- ④ポジティブ教育の推進

6

# 特色ある池田の教育

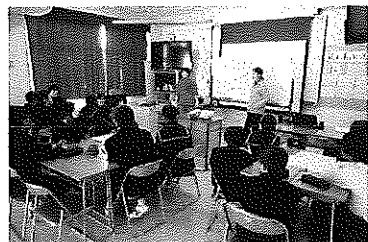
## ①協同的学びの実現 【アクティブラーニング】

これまでの「教える側」と「教えられる側」という一方的な関係でなく、子ども同士の聞き合い・話し合いといった対話的コミュニケーションによる協同学習で、子どもたちの学びを生む授業を推進している。



## ②地域の教育力を生かした教育の導入 【まち人授業】

学校と地域が連携・協働して、地域の人材が教師役となり町の歴史文化、町の誇りや宝、地域住民の体験を通した多様な人生観、考えを学び学校教育に地域が持つ教育力を生かす。

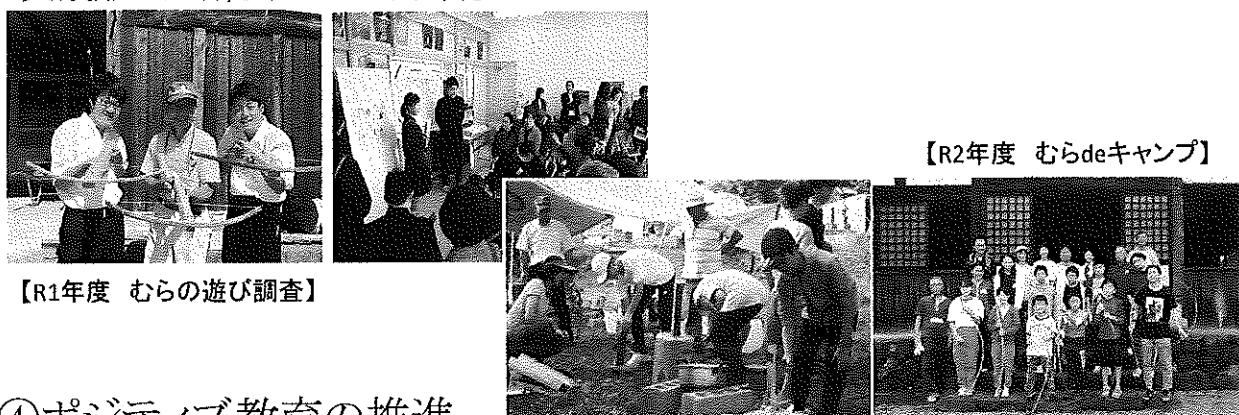


7

# 特色ある池田の教育

## ③プロジェクト型学習の実施

チームで自らが課題を設定し、調査や話し合いなどの活動を行いながら、実践形式で解決していく学習。



## ④ポジティブ教育の推進

幼・小・中で、レジリエンス(逆境を乗り越え成長していく力)を高める授業を通じ、こころの強さや長所を引き出し、前向きなこころを育てます。

Thinking Mindfully	Health Coping	Relating Well	In the Moment	Values-Driven Action	Emotions Of Positivity	キャラクター	キャラクター	キャラクター	キャラクター	キャラクター
学ぶ人	健康な人	思いやりのある人	今に集中する人	変革する人	ポジティブな人	ゆうこ	DAIJI	OSU	MIMI	みづこ

8

# 池田の教育への意欲の向上

ゴシック・総合戦略  
下線:町独自

## 8. ふるさと愛を高める教育の推進補習や

### チーム・ティーチング教育の継続実施と英語教育の個性化

内容: 池田の教育への意欲の向上のため、生徒一人ひとりにきめ細かく対応する補習やチーム・ティーチング教育  
中学校のみでなくこども園や小学校での英語教育の個性化

## 9. たくましい教育特区の実施

内容: 社会性を高める目的で近隣の小中学校との合同授業  
バーチャル授業を含め遠隔での合同授業の実施  
合同授業に臨み、1分間スピーチなど普段より人前で主張する機会

## 10. まちに出会う教育「いけだ学」や「プロが来る」教育の推進

内容: ふるさと池田の魅力や隠れた財産、歴史、文化のおもしろさ、食育などを町内の達人を招いて学ぶこと、さらには現場に出向く教育の推進  
文化人や職人やスポーツ選手のプロを招いた授業の推進。

## 11. 大学生指導員下宿・通学支援事業

### (「カモン・ティーチャー・バックアップ」事業)の創設

内容: まち育てに関わる意欲はある経済的に苦しい大学生に、宿題やスポーツなどの指導期間、町営住宅の割引及び通学用燃料支援(2万~最大5万円)としていけだ応援券を支給

9

# 池田の教育への意欲の向上(協議)

## 本日の論点①

「入学支度金支給事業」や「通学用定期券助成事業」等の補助は引き続き必要ですか？(額を増やす？減らす？無くす？等)  
(福井県内他市町比較表参照)

## 本日の論点②

池田町教育大綱では、子どもたちの「育つ力を育てる」ために、「学校・家庭・地域が連携・協力し、子供の主体的な学びを実現する」ことを基本目標に掲げています。地域と学校の連携・協力について、あなたならどのような連携・協力ができますか？

## 本日の論点③

子どもたちの「育つ力を育てる」ためには、大人も常に学び成長し、安心して暮らせる地域になることが大切です。ご自身の生活や地域をより良くするために、あなたはどのような学びや活動をしていますか？

10